

不審物の着眼点

- 放置された荷物などで、持ち主が不明である。
- 発見されにくいように隠して置いてある。
- 粘着テープやひもなどで必要以上に厳重に包装されている。
- 中から機械のような音が聞こえる。
- 火薬や薬品の臭いがする。
- 中からにじみ出た液体や粉などの汚れがある。
- 身に覚えのない郵便物で、差出人もはっきりしない。
- 中身の記載に対し、実際の形や重さが不自然である。

不審物発見時の3原則

■ 爆発物 ■

さわらない ・ ふまない ・ けとばさない

■ 化学剤等 ■

さわらない ・ かがない ・ うごかさない



※不審物を発見した場合は、この3原則を守るとともに、不審物から離れて、すぐに110番通報し、避難(誘導)をしてください。

不審者等の着眼点

- 同じ場所を行ったり来たりするなど不自然な行動をしている。
- 天候や季節に合わない不自然な服装をしているなど、その場にそぐわない格好をしている。
- 施設周辺で、施設内を覗き込んで中の様子を窺っている。
- 見かけない人が、うろつきながらメモや録音をしたり、写真やビデオで不自然な撮影をしている。
- 双眼鏡や望遠鏡を使用し、不自然な行動をしている。
- 防犯カメラの設置場所や撮影方向等を確認又は記録している。
- 警備システム等を故意に作動させるなど、システムの機能や警備体制等を意図的に試すようなことをしている。
- 人目を避けるようにしながら、荷物を置き去ろうとしている。
- 見かけない人が、関係者以外容易に立ち入れないような場所を興味深そうに眺めている。
- 見かけない車が、長時間駐車している。

三重県警察本部警備部警備第二課
(テロ対策三重パートナーシップ推進会議事務局)

三重県津市栄町一丁目100番地

TEL.059-222-0110

2023年3月発行

テロ対策三重 パートナーシップ

Anti-Terrorism Partnership MIE

テロを許さない

社会・地域づくり



テロ対策三重パートナーシップ推進会議
テロ対策各地域パートナーシップ

三重県警察



はじめに

テロを未然に防止するためには、警察と関係機関、各種団体、民間事業者や地域住民等の皆様が緊密に連携して取り組む官民一体のテロ対策が重要となります。

三重県警察では、「テロ対策パートナーシップ」を始めとする官民一体となったテロ対策を推進し、テロの未然防止を図っていますので、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

官民一体の「テロ対策パートナーシップ」

テロ対策パートナーシップは、三重県警察本部に事務局を置く県版の「テロ対策三重パートナーシップ推進会議」と、各警察署に事務局を置く地域版パートナーシップで構成しています。

基本理念
テロを許さない社会・地域づくり

ライフライン 民間事業者 各種団体 公共交通機関 関係機関 警察 自治体 集客施設

活動写真:

- 避難誘導訓練 (Evacuation Guidance Training)
- テロ対策合同訓練 (Terrorism Countermeasure Joint Training)
- テロ対策合同訓練 (Terrorism Countermeasure Joint Training)
- 合同研修会 (Joint Training Meeting)
- 広報啓発活動 (Publicity and Awareness Activities)
- 広報啓発活動 (Publicity and Awareness Activities)
- 定例会 (Regular Meeting)

テロを許さない社会・地域づくり

みんなの目
テロに
まけない
ストッパー
Anti-Terror

テロ対策三重パートナーシップ推進会議 / テロ対策各地域パートナーシップ 三重県警察

「みテます」キープ制度

テロ対策パートナーシップの参画機関が、交代でモデル事業所として、主体的にテロ対策活動に取り組む「みテますキープ制度」を推進しています。

※みテます・・・「みんなの目・テロに・まけない・ストッパー」の頭文字



モデル事業所引継式